

Convi.BASE 費用対効果

棚卸しの方法(目視、バーコード、ICタグ)を比べ、工数削減を可視化しました。

前提：棚卸し対象点数1,000点、保管場所3か所（保管場所単位で棚卸し）、物品移動率10%（100点）

	 目視棚卸し 延べ58.5時間	 バーコード棚卸し 延べ10.5時間	 ICタグ棚卸し 延べ3.6時間
実査	台帳内容の確認、 現物照合および結果の記入 3分×1,000点=3,000分(50時間)	管理タグバーコード読取り 0.5分×1,000点=500分(8.3時間)	管理ICタグ読取り、読み取り漏れ探索 0.08分(5秒)×1,000点=80分(1.4時間)
集計	台帳記入の結果をExcel入力（有無） 0.25分×1,000点=250分（4.2時間）	読取り結果のデータ送信、確認 10分×3か所=30分（0.5時間）	読取り結果のデータ送信、確認 10分×3か所=30分（0.5時間）
比較検討	台帳記入の差異情報（移動）を Excel上で確認 2分×100点=200分（3.3時間）	システム検知された差異情報（移動）を確認、 棚卸し結果の受け入れ可否を判断 1分×100点=100分（1.7時間）	システム検知された差異情報（移動）を確認、 棚卸し結果の受け入れ可否を判断 1分×100点=100分（1.7時間）
データ更新	棚卸し結果に応じてExcel情報を更新 0.5分×100点=50分（1時間）	棚卸し結果に応じて台帳情報が自動更新 （移動履歴も自動保存） 5分（0時間）	棚卸し結果に応じて台帳情報が自動更新 （移動履歴も自動保存） 5分（0時間）

30秒でわかる
概要動画公開中！



工数比較表

